

みずほCustomer Desk Report 2017/06/05号(As of 2017/06/02)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.65 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.44	1.1214	124.98	0.9714	1.2888	0.7381
SYD-NY High	111.71	1.1285	125.31	0.9719	1.2904	0.7448
SYD-NY Low	110.33	1.1205	124.44	0.9622	1.2846	0.7374
NY 5:00 PM	110.40	1.1285	124.60	0.9622	1.2893	0.7446
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.06/8.435		△25RR	1.418	Yen Call Over	
NY DOW	21,206.29	62.11	債券市場	日本2年債	-0.1530	0.8bp
NASDAQ	6,305.80	58.97	日本10年債	0.0550	0.8bp	
S&P	2,439.07	9.01	米国2年債	1.2879	▲0.2bp	
日経平均	20,177.28	317.25	米国5年債	1.7188	▲4.3bp	
TOPIX	1,612.20	26.06	米国10年債	2.1591	▲5.2bp	
ソコ日経先物	20,180.00	220.00	独10年債	0.2740	▲3.1bp	
ロンドンFT	7,547.63	3.86	英10年債	1.0380	▲3.5bp	
DAX	12,822.94	158.02	豪10年債	2.4120	1.6bp	
ハンセン指数	25,924.05	114.83	為替市況	USD/CNH	6.7766	0.0266
上海総合	3,105.54	2.92	ドルインデックス	ドルインデックス	96.72	▲0.48
USDJPY 3M Vol	8.47	▲0.07%	商品市況	CRB指数	177.963	▲1.13
USDJPY 6M Vol	9.25	0.03%	NY金	NY金	1,280.20	10.10
EURJPY 3M Vol	9.00	▲0.16%	WTI	WTI	47.66	▲0.70
EURJPY 6M Vol	10.27	▲0.02%	Dubai Spot	Dubai Spot	47.86	▲1.86

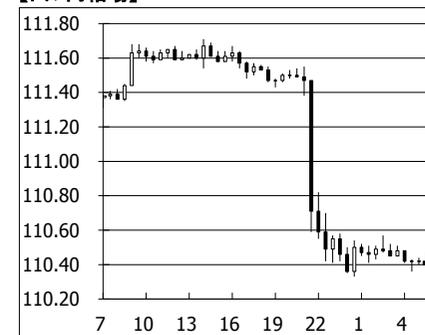
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月2日	17:30	英 マークイットPMI建設業	5月 56.0	52.6
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化/失業率	5月 138K/4.3%	182K/4.4%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	5月 0.2%/2.5%	0.2%/2.6%
	21:30	米 貿易収支	4月 -\$47.6B	-\$46.1B
6月3日	01:45	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	02:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-

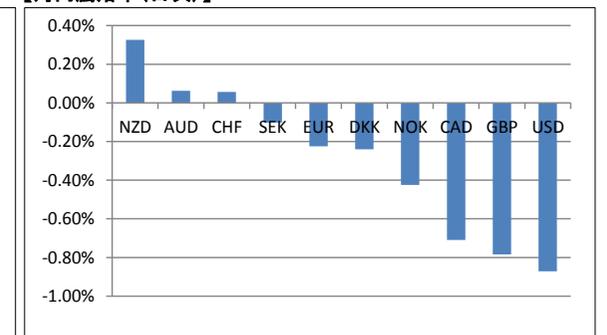
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月5日	10:45	中 CaixinPMI(コンポジット/サービス業)	5月 -/-	51.2/51.5
	16:55	独 マークイットPMI(サービス業/コンポジット)・確報	5月 55.2/57.3	55.2/57.3
	17:00	欧 マークイットPMI(サービス業/コンポジット)・確報	5月 56.2/56.8	56.2/56.8
	22:45	米 マークイットPMI(サービス業/コンポジット)・確報	5月 -/-	54.0/53.9
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	5月 57.1	57.5
	23:00	米 製造業受注指数	4月 -0.2%	0.5%
	23:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	4月 -0.5%	-0.7%
	23:00	米 耐久財受注(除輸送用機器・前月比)・確報	4月 -	-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00-111.00	1.1230-1.1330	124.00-125.50

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外時間でのドル円相場は下落する展開。日経平均が2015年12月以来の2万円台を回復する動きに東京時間のドル円は111円台後半まで上昇。注目された米5月雇用統計は、失業率は4.3%に低下するも非農業部門雇用者数が市場予想を大きく下回る結果となった他、前回値も下方修正される内容となり、ドル円は110円台前半まで急落。米株主要3指数は過去最高値を更新する動きを横目にドル円は110円台半ばで越えた。本日のドル円は上値の重い方向感に欠ける展開を予想。米5月雇用統計が弱い内容となるも6月の利上げ期待が後退した印象はなく、ドル円が更にレベルを下げる展開は考えづらい。冴えない米経済指標に積極的に上値を追う展開とはならずとも、調整の範囲内で自立反発する動きも考えられ、ドル円は110円台後半での方向感に欠ける推移を基本線としたい。

東京	ドル円は、オセアニア時間に安値111.31をつけた後は111.30-40台の狭い幅でレンジ推移し、111.44レベルにて東京時間オープン。前日の米株上昇の流れを引き継ぎ、高寄りした日経平均が一段と上昇。2015年12月以来となる2万円台の大台まで浮上する中、ドル円は前日高値である111.48を上抜けて111.60台まで連れ高となる。午後に入っても日経平均が前日比300円超高と堅調推移する中、ドル円も底堅く推移し高値111.71まで上昇した。前日に発表された米5月ADP雇用統計が予想を大きく上回ったことで、この日の海外時間に発表される米5月雇用統計も良好な結果になると期待する声も聞こえる中、111.60を中心としたレンジ推移が継続し、結局111.58レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は111.58レベルでオープン。特段の目新しい材料が無い中で小動きとなり、結局111.44レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2875レベルでオープン。英5月建設業PMIでは好調な住宅建設を背景に15年12月以来の高水準(結果:56.0、予想:52.6)を記録し1.2879まで小幅に上昇するも、午後には米5月雇用統計を控えているため、積極的な上値追いは手控えられた。結局、ポジション調整の動きにやや下押しされて、1.2852レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルジャー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	海外時間のドル円は、約1年半ぶりに2万円台を回復した日経平均をはじめ海外株が軒並み堅調な動きをみせたことから、111円台で底堅く推移し111.44レベルでNYオープン。米5月雇用統計発表直前に111.55まで上昇したが、注目された雇用統計は、非農業部門雇用者数が予想を大幅に下回ったほか、失業率は16年ぶりとなる水準まで低下したものの労働参加率が低下しており見かけほど良くないとの見方もある中、平均賃金上昇率の伸びも前月横這いという冴えない内容であったことから、ドル円は米長期金利と共に急落し、約2週間ぶりの水準となる安値110.33をつけた。しかし、このレベルはテクニカル的なサポート水準でもあったことや、堅調な米株を背景に米長期金利が下げ渋ったこともあり、ドル円も下げ渋る展開。午後に入り、マーケットが開散となる中でドル円は110.50近辺での動きに終始し、結局110.40レベルでクロス。なお、前日に続き米株主要3指数は史上最高値を更新してクロスした。また、雇用統計後に、ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁やカプラン・ダラス連銀総裁(両名とも2017年投票権あり)の講演があったが、いずれも年内3回の利上げを修正するような内容ではなかった。一方、ユーロドルはオープンレベル1.1206を安値とし、米長期金利の低下を背景とするドル売りに一本調子で上昇し、1.1285レベルで高値引けとなった。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 鶴田・鶴田